

# A1 SYSTEM

# フロー メンテナンス オイル

Floor  
Maintenance  
Oil

## 日常清掃用 床メンテナンス剤



業務用  
MADE IN JAPAN

安心・快適な  
次世代フロアコーティング  
《A1フロアコーティング》  
専用メンテナンス剤

耐薬品性・耐熱性・耐摩耗性に優れたA1フロアコーティングは定期的なメンテナンスにより、長期に渡りその効果を持続できます。

本製品は、室内の人体油脂やベタ付き汚れを落とし、滑りも抑え、一般住宅を始め業務市場まで幅広く使用できますので、日常清掃が大幅に向上します。

また、米国のFDA規格基準に適合した、食品・医薬品用途にも使用できる安全な溶剤を使用しており、シックハウス症候群で懸念される、厚生労働省が指針値を設定している13物質を含有する可能性が無い、安全性の高いメンテナンス剤です。



NET.16L

NET.4L

環境ホルモン疑義物質不使用

PRTR非該当

シックハウス・シックスクール配慮

A1  
SYSTEM

●お問い合わせ先

株式会社エイワン・システム  
〒392-0131 長野県諏訪市湖南3099

TEL.0266-57-5591 FAX.0266-57-5592  
<https://www.a1systems.jp> エイワン・システム 検索



# A1 SYSTEM フロー メンテナンス オイル

Floor  
Maintenance  
Oil



業務用

MADE IN JAPAN

NET.16L



日常清掃用 床メンテナンス剤 NET.4L

## A1システム フローメンテナンスオイル使用方法

① 希釈倍率: 原液にてお使いください。② 標準使用量: 50㎡程度で、約100cc。  
必ず、製品名を明記した専用のバケツや容器などへ移し変えてお使いください。直接床に  
撒くと塗布量過多となり、乾燥不良や汚れが付きやすい状態となります。

### ③ 作業手順:

- 室内のゴミや砂・ホコリなどを除去します。
- ご使用前に、中身をよく振ってください。
- メンテナンスオイル専用のモップに、適量を十分に含ませます。
- 部屋の奥から手前に向かって、均一に塗布します。
- 塗布後は通風を行い、夏場は2時間程度・冬場は4時間程度乾燥させます。
- 使い終わった専用モップは、中性洗剤等で洗った後、陰干して常に清潔なモップを使用してください。(直射日光が当たる場所では、モップが堅くなる場合があります)

\* 上記使用量や作業手順は、標準的なオペレーションですので、床材の状況等で異なる場合があります。

\* しばらくお使いにならない場合は、成分が沈殿したり変色したりする場合がございますが変質や異常ではありませんので、ご安心ください。

製品名を明記した専用のバケツや  
容器などへ移し変えてお使いください。



## ご購入前に、必ずお読みください。

《種類》業務用 A1フロアコーティング専用メンテナンスオイル 《成分》脂肪族系炭化水素 《用途》A1フロアコーティングされた床に日常清掃でお使い頂ける、最適なメンテナンスオイルです。その他の塗装をされた床やワックスなどが掛けられている場合は、使用できません。《特徴》抗菌剤を配合し、日常的な汚れを落としながら滑りも抑えます。

### 危険

危険有害性情報: ●引火性液体及び蒸気 ●皮膚刺激 ●飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

### [安全対策]

- ご使用前に、安全データシートを参照してください。
- 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
- 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/工具等を使用すること。
- 容器を密閉しておくこと。
- 粉じん/煙/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- 眼、皮膚、衣類につけないこと。
- 妊娠中/授乳期中は接触を避けること。
- 取扱い後は手をよく洗うこと。
- 使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- 環境への放出を避けること。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

### [保管]

- 涼しく換気の良い場所で、施錠して保管すること。
- 子供の手の届かない所に保管すること。

### [廃棄]

- 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村/の規則(明示する)に従って廃棄すること。

### [応急措置]

- (緊急な処置が必要な場合)特別な処置が必要である。
- 飲み込んだ場合:ただちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは、医師に連絡すること。
- 皮膚等に付着した場合:皮膚を流水/シャワーで洗うこと。ただちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。
- 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合、医師の診断を受けること。
- 火災の場合:消火に製造者/供給者または所管官庁が指定する適当な手段を使用すること。

### [その他]

- 指定された以外の材料と混合しないこと。

販売元

株式会社エイワン・システム

〒392-0131 長野県諏訪市湖南3099

TEL.0266-57-5591 FAX.0266-57-5592

URL: <https://www.a1systems.jp>

消防法: 危険物第4類 第2石油類 危険等級Ⅲ(非水溶性)

毒物および劇物取締法: 該当なし

労働安全衛生法: 危険物(引火性のもの)

有機溶剤中毒予防規則: 該当せず